

すこやか VOL.74

医療法人 藤田病院

岡山市東区西大寺上三丁目8-63

TEL (086) 943-6555 (代)

令和2年5月発行



香川県・小豆島 樹齢千年オリーブ大樹

マスクがない!!

藤田病院 看護部長 谷本りえ子



中国で発生した新型コロナウイルス感染は、瞬く間に世界中に拡大し、衛生材料が品薄になるという現象が発生しました。とりわけマスクの欠品は深刻で、メディアでは盗難や異常な高額転売事例が取り上げられました。そこでマスクの変遷について調べてみました。

マスクはその用途により①医療用マスク②産業用マスク③家庭用マスクに分けられます。家庭用マスクは風邪、花粉症対策や防寒・保湿などの目的で日常的に使われるものです。

日本での家庭用マスクの歴史は大正時代に遡ります。当時のマスクと言えば金網を芯にした布製で、主に工業用として粉塵除けに利用されていたようです。

今から約100年前にスペイン風邪（現在のインフルエンザ）が大流行します。このスペイン風邪は世界で4000万人以上が死亡したとされる、代表的なパンデミック（世界的大流行）です。この時期に予防品として注目されるようになったのがマスクでした。当時の内務省から発信された啓発ポスターがあります。ポスターには和服姿にマスクを着用している様子が描かれ、「マスクをかけぬ命知らず」「人の中ではマスクせよ」などと感染防止を呼び掛ける文字が並んでいます。以後、マスクはそのデザインや材質が改良され、ガーゼ製の平型マスク、さらに不織布使用のマスクへと変わっていきます。不織布の使用により、マスクの性能は飛躍的に向上します。また、この頃からマスクは使い捨てが一般的となってきました。

今回の衛生材料供給困難な状況において、使い捨てが当たり前と思っていたものを洗濯して再利用したり、布やペーパーでマスクを手作りする動きも出ています。

困難な時こそ、今までの常識の見直しや、原点に立ち返ることが必要なかもしれません。また、物資が豊かに整った環境での生活に慣れてしまった私たちに、そうではない状況下で生きていく知恵を生み出す機会でもあるように思えるのです。

人々は100年前のパンデミックも乗り越えてきたのです。この原稿が発行される頃には感染が終息し、世の中が穏やかな日常に戻っていることを心から願っています。

感染対策基本のき！ 咳エチケットと手の清潔を 徹底しましょう



コロナウイルスは^{ひまつ}飛沫感染が主で、咳やくしゃみによってウイルスが伝播されることで生じます。その予防についてはインフルエンザと同じように、咳エチケット、手洗い、手の消毒などの対策が有効と言われています。

最も重要な対策は、手を清潔に保つことです。マスクを着用していてもウイルスで汚染した手指で目や鼻、口などに触れるとこれらの粘膜から感染する可能性があります。不用意に口や鼻、目などを触らないように注意する必要があります。

特に高齢者、免疫不全の人や呼吸器症状のある人などは重症化しやすいので、細心の注意をしてください。



手荒い、手の消毒が重要です

咳エチケット
とは！



① マスク着用



② ティッシュ・ハンカチ
などで口や鼻を覆う



③ 上着の内側や
袖で覆う

基本理念

地域の患者さんや、
医療者の方に信頼される病院
をめざします



医療法人社団 藤田病院

〒704-8112 岡山市東区西大寺上3-8-63

TEL : 086-943-6555

ホームページ : <http://www.fujita-hospital.jp/>

職員募集

私たちと一緒に働きましょう！

藤田病院では、岡山市東区および瀬戸内市の地域の皆さまのために一緒に働いてくださる職員を募集しております。求職者の皆さまはそれぞれに違った不安を抱えておられます。代表的なものは子供の行事参加への配慮や急病時のこと、職場環境、労働条件など。見学や面接は、そういった不安をぶつける場です。もちろん解決できる不安もあればできない不安もあります。ただ、求人票とにらめっこをしたり、イメージや知り合いからの情報で悩まずに、実際に見学の場で今の藤田病院を見ていただいております。お話を聞かせてください。

応募は電話でもメールでもハローワークに相談していただいても結構です。

求人情報はホームページ、ハローワークに掲載しております。たくさんの応募をお待ちしております。

募集職種 看護師、薬剤師、看護補助者、医療事務